研究テーマ：GMPLSドメイン間相互接続、広域接続のための網間インタフェースの開発（1/2）

（プロジェクト番号　JGN2-A16043）

研究機関：　慶応大学、日本電気（株）、（株）富士通研究所、三菱電機（株）、（株）日立製作所、日本電信電話（株）、（株）KDDI研究所、古河電工ネットワークソリューション（株）、情報通信研究機構

研究の概要：

GMPLSドメイン、キャリア間インタフェース（E-NNI）の研究開発および、広域網における検証実験を行う。

（本テーマはけいはんな情報通信オープンラボ、高機能ネットワーク分科会、相互接続性検証WGの活動です）

研究の目的：

キャリア(AS)間論理/物理インタフェイス(E-NNI)の研究開発

- ASON/GMPLS Inter-Carrier Networking ⇒ MPLS2005@ワシントン DC でのデモ

日本発の技術を産学官連携で国際標準技術へ

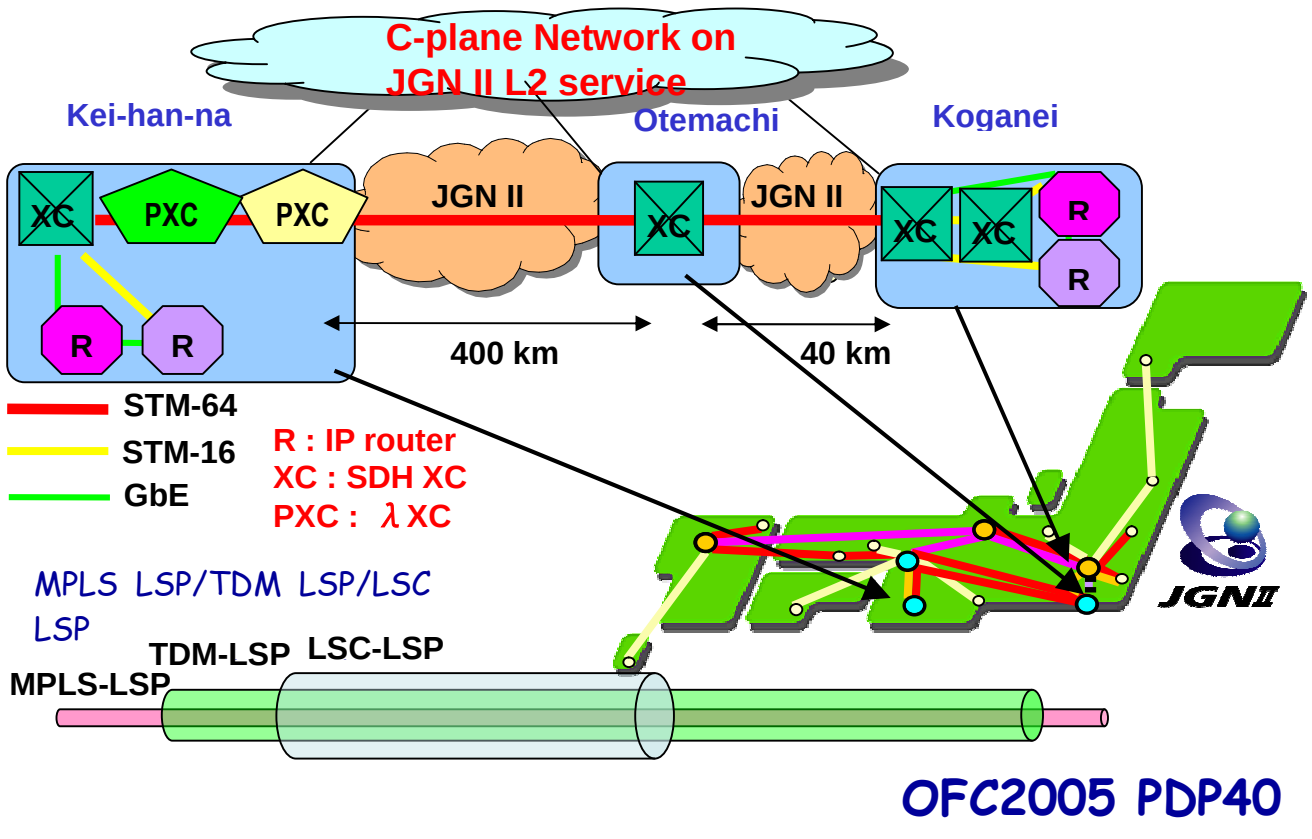
- 日本国内標準（TTC）、国際標準（ITU-T, IETF, and OIF.）

GMPLS 相互接続性検証サイトの開設とフィールド検証実験

- マルチベンダ環境下の GMPLS 相互接続性フィールド試験 （OFC2005 PDP40）
- マルチキャリア環境における異 GMPLS ネットワーク接続フィールド試験 （OFC2006 PDP47）

実験機器構成：

GMPLSマルチレイヤ広域接続実験および広域C-Plane接続実験



OFC2005 PDP40

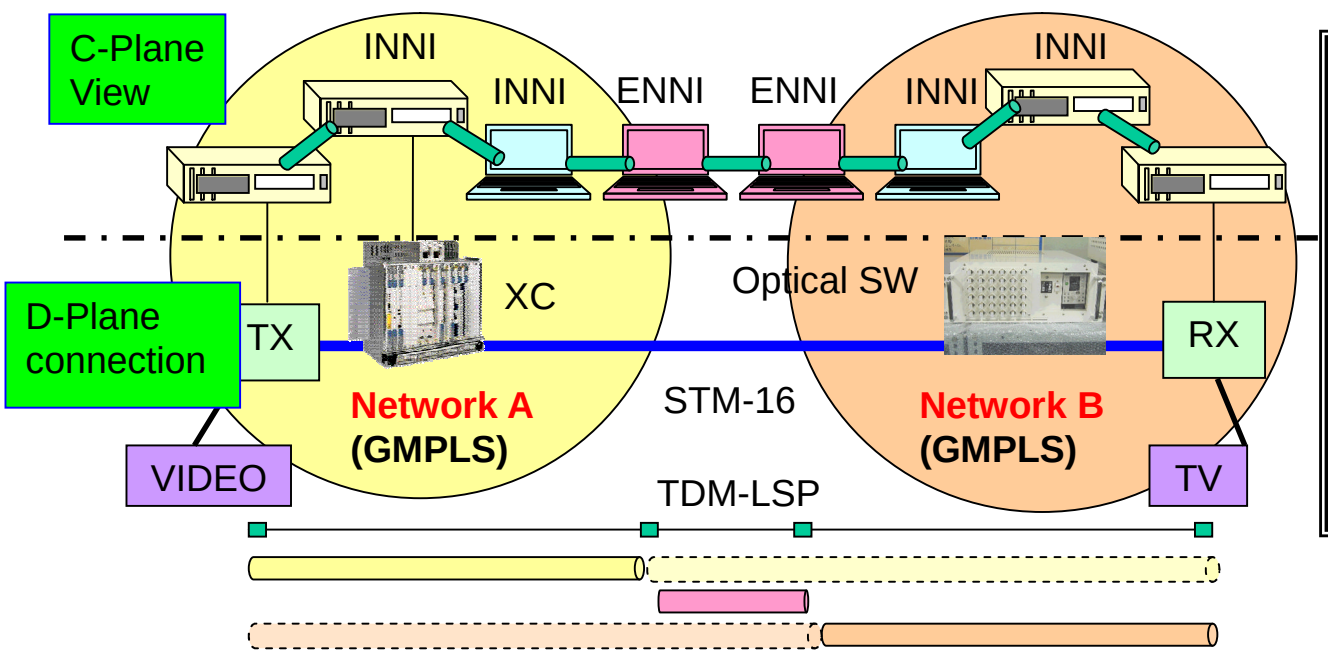
研究テーマ：GMPLSドメイン間相互接続、広域接続のための網間インタフェースの開発（2/2）

（プロジェクト番号　JGN2-A16043）

研究機関：　慶応大学、日本電気（株）、（株）富士通研究所、三菱電機（株）、（株）日立製作所、（株）KDDI研究所、日本電信電話（株）、古河電工ネットワークソリューション（株）、情報通信研究機構

実験機器構成：

E-NNIプロトタイプによるキャリア間接続実験



INNI：ネットワーク内インタフェース　ENNI：ネットワーク間インタフェース

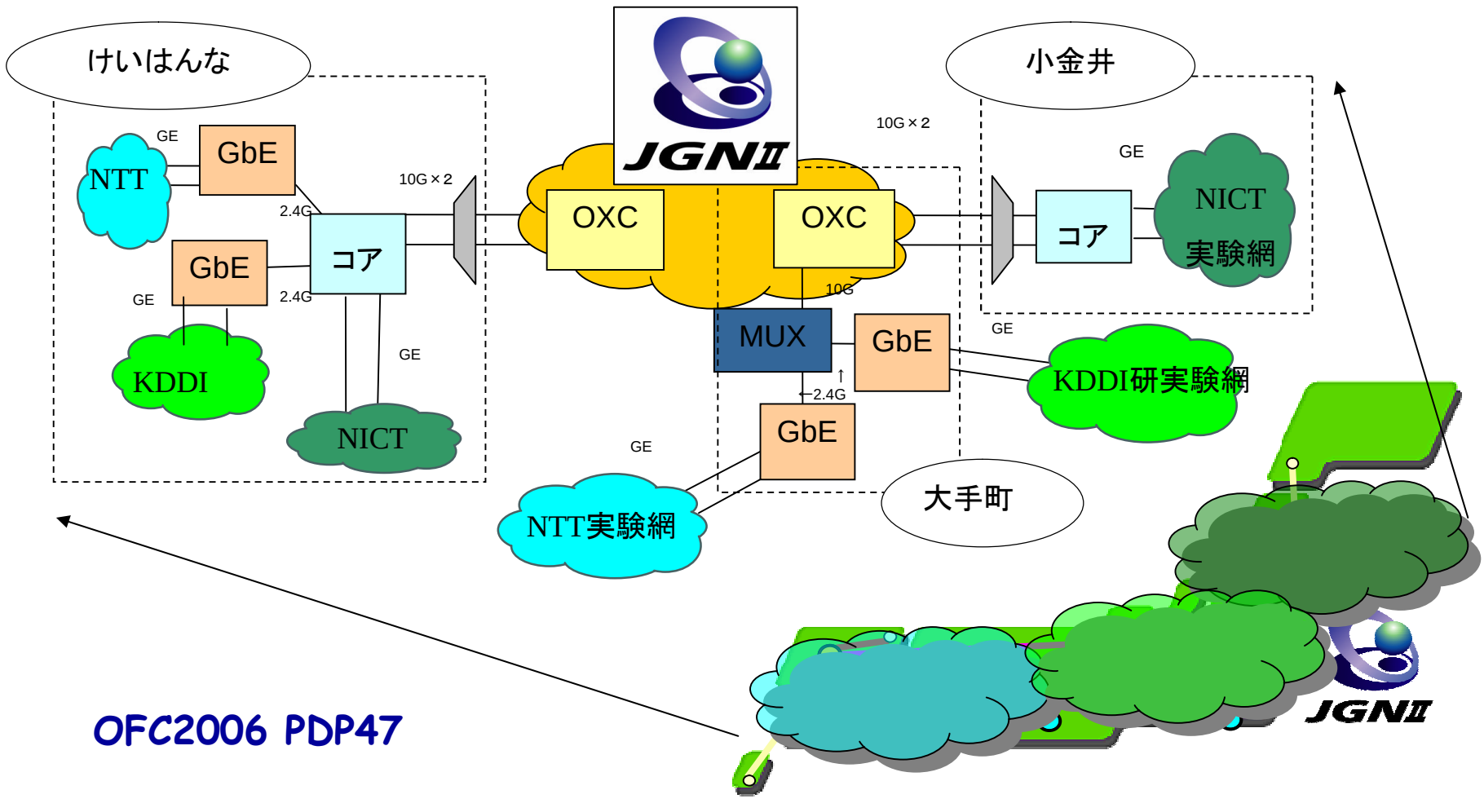
研究開発状況：

E-NNIプロトタイプについて
- GMPLS/GMPLS interworking.
- ASON/GMPLS interworking.
- ASON/ASON interworking.

リーチャビリティはスタティック
- EGP（BGP拡張）
- EROはE-NNIにて割り当て

MPLS2005 にて動態展示

ENNIマルチキャリア広域実験環境の構築と接続実験



OFC2006 PDP47